

「リサイクルプラザ」

市では、市民の皆さんに市内の施設や発展状況を紹介し、市政に対する認識と理解を深めてもらおうと、毎年4回、施設見学会を開催しています。「施設見学会紙上ツアー」では、今までに見学した施設から、好評だった見学先にスポットライトを当て、皆さんに紹介します。

見どころを教えてください！

リサイクルプラザ 担当職員に聞きました

クリーン推進課主査

かんじ
松本 寛治さん



リサイクルプラザでは、再生自転車の再生作業や、資源ごみ・不燃性粗大ごみの処理の仕組みを市民の皆さんに知ってもらおうと見学コースを用意しています。

皆さんの家庭から出されたごみがどのような流れで処理され、どのような物に再利用されているのか、映像や展示品などを見ながら分かりやすく説明し、施設を案内します。

また、ベルトコンベヤーで搬送されるビン・カン類の手選別による色分け作業や、つぶれた缶の仕分け作業なども間近で見ることができます。



新品のように再生されていく自転車



平成10年4月から稼働しているリサイクルプラザ

資源循環型のごみゼロ社会を目指し、クリーンで効率的なリサイクル事業を推進するため、リサイクルプラザは建設されました。施設の処理能力は1日で最大40トンで、現在は1日平均32トンの処理を行っています。

施設内の粗大ごみ処理棟、貯留棟には、各地区のリサイクル運動での資源ごみや、市内全域から回収された不燃性の粗大ごみ、ビン・カン類が集まります。そして、手選別・設備機器で処理が行われ、

資源化されます。

家庭で不用となった家具類や、粗大ごみとして回収された自転車などは、不用品再生棟に集められ、再生されます。そして、毎月行われる「リサイクル製品の販売」に出品されます。この受付期間には、再生品展示コーナーに大勢の市民の皆さんが訪れます。特に、自転車は毎回完売する人気ぶりです。

このほかにも、リサイクル教室やフリーマーケットも開催しています。

見学したい人は

見学できる日=火～金曜日(祝日、12月29日～1月3日を除く)

見学できる時間=午前9時～午後3時30分

見学者=無料

※くわしくはリサイクルプラザ(☎36-1000)へ。



住所：小泉344-1

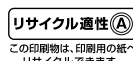
編集後記

ことしの成田エアポートツーデーマーチは天候に恵まれ、2日目は熱中症が心配されるほどの暑さになり、取材するスタッフも水分補給に余念がありませんでした。また、多くの小学校では運動会を昨年までの9月開催から5月31日に変更。厳しい残暑を避けたはずでしたが、当日は30℃に迫る暑さになりました。6月に入っても続いた暑さが一転し、5日には梅雨入りの報が…。皆さんも気候の変動にくれぐれもご注意ください。

平成26年6月15日号 No.1269

成田市のホームページ

<http://www.city.narita.chiba.jp>



広報なりたは、グリーン購入法に基づく基本方針の判断基準を満たす用紙、誰にでも読みやすいUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用しています。